施策体系コード 2-2-1 事業名 元気がんばれ資金 担当 経済局産業振興部金融担当課金融担当係 伊藤 TEL 211-2356 全 体 計 画 市内で長年にわたり事業を行い、地域の発展と雇用の維持・確 <年度別の事業内容> 保に大きく寄与している中で、厳しい経営環境に置かれている小 新規融資 9億円 (300件) •20年度 規模零細の事業者に対し、必要な小口資金を融資することによ •21年度 新規融資 9億円 (300件) り、企業経営を安定させ、地域に根ざした企業活動を振興する。 •22年度 新規融資 9億円 (300件) ●融資対象:原則、事業を3年以上続けており、地域に深い愛情 事 を持ち、企業経営に意欲をもって努力している小規模零細事業 ●まちづくり特別枠:上記融資対象のうち、札幌市商店街振興組 合連合会または札幌市商店街振興組合に加入後1年以上経過 している組合員及び札幌市中小企業共済センターに入会後1年 以上経過している会員。 ●資金使途:運転資金及び設備資金 ●融資限度額:500万円 ●融資期間:7年以内(うち据置期間1年以内) ●返済方法:分割返済又は一括返済 ●融資利率:金融機関所定利率(まちづくり特別枠は年2.0%以 内) 内 ●信用保証: すべて北海道信用保証協会の保証付 ●担保:原則として無担保 ●保証人:原則として法人は代表者のみ、個人は不要 ●保証料補給:企業が負担する保証料全額 ●損失補償:保証協会が日本政策金融公庫より受け取る保険で 補填されない部分、全額 ●受付機関:札幌中小企業支援センター(財団法人さっぽろ産 業振興財団) ●経営指導:必要により事前事後の経営指導を受けることができ 平成19年度事業内容(決算) 平成20年度事業内容 (決算) 事 中小企業者等の資金調達の円滑化を図るため、預託金の預け入 れ、信用保証協会への損失補償、信用保証料の補給、札幌中小 企業支援センターによる事前事後の経営指導等を行った。 業 ○融資実績 件数254件 融資額 1,062,700千円 内 (まちづくり特別枠:件数79件 融資額379,300千円) ○経営指導等実績 容 件数254件 (うち融資実行以降の経営指導実施件数77件) 量 平成21年度事業内容(決算) 平成22年度事業内容(予算) 引き続き、中小企業者等の資金調達の円滑化を図るため、預託 引き続き、中小企業者等の資金調達の円滑化を図るため、預託 金の預け入れ、信用保証協会への損失補償、信用保証料の補 金の預け入れ、信用保証協会への損失補償、信用保証料の補 場 給、札幌中小企業支援センターによる経営指導等を行った。 給、札幌中小企業支援センターによる経営指導等を行う。 ○融資実績 所 件数34件 融資額 155,500千円 (まちづくり特別枠:件数4件 融資額1,900千円) ○経営指導等実績 34件 規 模 件 数 等

平成22年度第2次札幌新まちづくり計画事業進行調書(その2)

施策体系コード	2-2-1		事	事業名 元気	名 元気がんばれ資金						
達成目標の状況											
	項	目		18年度末 (現 状)	19年度末 (実 績)	20年度末 (実 績)	21年度末 (実 績)	22年度末 (予 定)	22年度末 (目 標)		
新規融資額				_	-	10.6億円/年	1.6億円/年	9億円/年	9億円/年		
新規融資件数				_	-	254件/年	34件/年	300件/年	300件/年		

市民・企業等との協働の状況(市民・企業等の参加、支援、協力の状況)

■市民との連携、市民参加

(該当なし)

■企業等との連携・協働

[資金協力] 本事業の融資に必要な原資を、市内取扱金融機関に預託、本市と金融機関が連携することにより、市内小規模零細事業者の資金調達の円滑化を図っている。

[人材協力] 札幌中小企業支援センター【財)さっぽろ産業振興財団】の専門知識・経験を有する金融相談員と連携し、札幌市中小企業融資制度の運用を行っている。

「情報協力」(該当なし)

[その他の協力] (該当なし)

■市民・企業等が参加しやすい環境づくり

チラシ・パンフレットの配布や本市ホームページ等を通じ、市内中小企業者等に対し、制度の周知を図り利用促進に努めている。

評 価 (成果)

元気がんばれ資金は、小規模零細企業者等の資金調達の円滑 化を推進するだけではなく、札幌中小企業支援センターによる事前 事後の経営指導等を行うことで、小規模企業者の経営カアップにも つなげることができる資金である。

当該資金は、景気対応緊急保証制度の対象ではないため、融資 条件の良い景気対策緊急支援資金等に融資取扱いがシフトし、21 年度の融資実績は1.6億円であり、前年度の実績を大きく下回る結 果となった。

しかし、景気対応緊急保証制度を利用した融資(景気対策緊急支援資金など)の補完制度として、市内小規模零細企業者等の経営の下支えをすることができ、また札幌中小企業支援センターによる経営指導により、小規模企業者の経営力の強化にもつながった。

【景気対策緊急支援資金】

①融資利率年1.3~1.5% ②保証協会の100%保証

国の緊急経済対策「景気対応緊急保証制度」に対応した融資制度。中小企業者が低利率で融資を受けることができ、また金融機関は、貸し倒れのリスクがなく融資を行うことができるため、21年度、融資の取扱いが増加。

【元気がんばれ資金】

①金融機関の所定利率(特別枠の場合は年2.0%) ②保証協会の 80%保証(残りは金融機関が負担)

景気対応緊急保証制度に対応していないことから、21年度、融資 の取扱いは減少。

課題

小規模零細企業者等に対し、引き続き積極的な周知・PRを図っていく必要がある。

今後の事業の予定・方向

経営指導などを通して、市内小規模零細企業者等の経営内容の改善が図られるような実効性の高い融資制度として、引き続き札幌中小企業支援センター・取扱金融機関とも連携しながら制度運営を行う。

平成22年度第2次札幌新まちづくり計画事業進行調書(その3)_(単位:千円)

施策体系コード 2-2-1 事業名 元気がんばれ資金											
事業費の推移											
項目				19年度	20年度	21年度	22年度	計			
	事業費				1,001,000	1,910,000	2,668,000	5,579,000			
計画	財国		支 出 金					0			
	源市		債					0			
	内そ	\mathcal{O}	,		902,250	1,804,500	2,556,500	5,263,250			
	訳一	般	財 源	0	98,750	105,500	111,500	315,750			
	事	業	費	0	956,100	2,109,070	1,802,332	4,867,502			
予算	財国		支 出 金	0	0	0	0	0			
	源市	i	債	0	0	0	0	0			
	内そ		,	0	900,000	2,063,740	1,754,200	4,717,940			
	訳一	般	財 源	0	56,100	45,330	48,132	149,562			
	事	業	費	0	800,051	1,008,421	_	1,808,472			
実 績	財国		支 出 金	0	0	0		0			
	源市	i	債	0	0	0		0			
	内そ		,	0	760,000	993,028		1,753,028			
	訳一	般	財 源	0	40,051	15,393	-	55,444			
事 業 費 の 進 捗 率 (H19実績+H20実績+H21実績+H22予算事業費)/(計画事業費) 64.7%											
計画との差異(予算・実績・事業内容・規模・時期等)											

《全体》

[19年度]

(平成20年度より開始の事業のため、該当なし。)

[20年度]

取扱金融機関へ預託する貸付金については、融資実績に基づいての支出のため、一部が次年度に繰り越しとなったことから、計画と比較して約20%減の実績となった。

「21年度]

国の緊急経済対策の一環である「景気対応緊急保証制度」の対応資金である「景気対策緊急支援資金」の融資取扱増加に伴い、当該資金の融資取扱が減少。計画と比較して実績は約47%減となった。

[22年度]

22年度においても景気対策緊急支援資金が継続し、当該資金の融資取扱が減少することが予想されるため、計画と比較して約32%減の予算編成を行った。